

一般社団法人 未来医療交流会

趣意書

## ごあいさつ

謹啓

大阪大学では、新しい医療を切り開き未来の標準治療となる可能性を秘めた基礎研究を行い、さらにこれらの基礎研究の成果を医療に発展させるための橋渡し研究の重要性を認識し、その基盤整備とともに多数の実用化プロジェクトを推進して参りました。特に近年ますます盛んになってきているオープンイノベーションの流れやアカデミアを中心とした稀少難病の治療薬の積極的開発などにおいて、産学連携、すなわち良きパートナーである企業との対話、協力が不可欠と考えます。

また、このようなアカデミア発の医療開発への期待はいわゆる拠点のみにとどまらず、拠点関連のネットワークを通じて全アカデミアに及んでおり、実際、拠点外アカデミアでも優れた新規医療が生まれつつあります。一方、関西地区は関西イノベーション国際戦略総合特区という恵まれた環境にあり、産学官民の効果的連携は、関西からの医療イノベーションの創出をますます加速すると考えています。

そこで私たちは、大学等アカデミア発の新規医療技術の実用化に関連して、会員相互や会員と地域社会、行政等との親睦をはかり、産・学・官・民の情報交換、企業と研究者のマッチング、人材育成などを通じて、研究開発の発展を促進し、医療と健康の増進に資することを目的に、一般社団法人未来医療交流会を設立いたしました。

近年、激化する新規医療開発において我が国の立場は、決して安泰ではありません。また、近年の目を見張る医療技術革新をしてもなお、多くの稀少難病を初めとするアンメット・メディカル・ニーズが存在しますし、前人未踏の超高齢化に突入する我が国は、世界の先頭を切ってこの問題にも立ち向かわなければなりません。我々、医学・ライフサイエンス研究者と医療・ヘルスケア産業は同じミッションの元に、手を携えるときです。皆様には、本会の趣旨、活動にご理解を頂きまして、ご協力、ご指導頂きますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

敬白

一般社団法人 未来医療交流会 会長 澤 芳樹

## 概要

### 1. 会の名称

和文名：一般社団法人 未来医療交流会

英文名：Innovative Medicine Association (IMA)

### 2. 目的

大学等アカデミア発の新規医療技術の実用化に関連して、会員相互や会員と地域社会、行政等との親睦をはかり、産・学・官・民の情報交換、企業と研究者のマッチング、人材育成などを通じて、研究開発の発展を促進し、医療と健康の増進に資することを目的とする。

### 3. 会長

大阪大学 澤 芳樹

### 4. 活動内容

- (1)産学マッチングイベント、産学官民の連携に関する会議・セミナー
- (2)医療組織工学フォーラム、未来医療セミナー等、新規医療技術の情報交換
- (3)市民公開講座
- (4)人材育成・教育
- (5)その他目的達成のために必要な事業

### 5. 会員

以下の2種類とします。

- (1)正会員：当法人の趣旨・目的に賛同する個人又は法人
- (2)学生会員：当法人の趣旨・目的に賛同し、その活動を支援する学生

### 6. 年会費

- 1 企業（個人含む）・施設・団体につき10万円  
（但し、アカデミア所属の個人会員は免除）

### 7. 入会申込方法

未来医療交流会の趣旨にご賛同いただき、入会をご希望の場合は、別紙申し込み用紙に必要事項をご記入の上、事務局までお申し込み下さい。

連絡先：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部未来医療センター内  
一般社団法人 未来医療交流会事務局  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 未来医療センター内  
TEL : 06-6210-8289  
FAX : 06-6210-8301  
E-mail : office@ima-mirai.or.jp